

みらい創造機構が中小機構関東本部と

業務連携協定を締結

～大学関連ベンチャーの創出・育成の積極的推進に向けて～

2020年7月21日

株式会社 みらい創造機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

株式会社みらい創造機構（略称：みらい創造機構、代表取締役社長：岡田 祐之、所在地東京都渋谷区）と中小機構（独立行政法人中小企業基盤整備機構）関東本部（略称：中小機構関東、本部長：三澤 孝、所在地：東京都港区）は、大学関連ベンチャーの創出・育成の積極的推進に向けた業務連携協定を締結しました。

みらい創造機構と中小機構関東本部は、大学関連ベンチャーの創出・育成の積極的推進に向けて相互に協力することにより、大学等の研究機関が有する研究シーズの事業化支援や、中小機構が運営するインキュベーション施設に入居するベンチャーに対する投資・育成支援をお互いのリソース・ノウハウを用いて協力して行い、大学関連ベンチャーをとりまくエコシステムの強化に貢献していきます。また、将来の起業家育成に向け、高専生や大学生に向けたビジネスコンテスト等のイベントを相互に協力して実施していきます。

<みらい創造機構について>

みらい創造機構は、2016年5月に東工大と社会連携活動の推進に向けた組織的連携協定を締結し、同年9月には、33.4億円の東工大関連ベンチャーキャピタルファンドを設立し、東工大に関連するベンチャーを創出・発展させる取組みや産学連携支援、人材育成支援を展開しています。現在までに23社への投資を実行し、東工大発ベンチャー称号保有する投資先の株式会社ツクルバ、KIYO ラーニング株式会社が、2019年、2020年と連続して東証マザーズに新規上場するなどの投資実績があります。

大学系VCであるQBキャピタル合同会社、京都イノベーションキャピタル株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社と連携協定を結び大学関連ベンチャーをとりまくエコシステム形成を進めており、また、2020年5月に株式会社高専キャリア教育研究所を完全子会社し、スタートアップや企業の新規事業開発・DXを支援するMIRAI STUDIO事業を始動しています。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業・小規模事業者への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、創業、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、震災復興支援、共済制度及びファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社みらい創造機構

(広報担当：南)

住所：東京都渋谷区恵比寿西一丁目33番6号JP noie 恵比寿西 1F

電話：03-6311-6958

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

関東本部 支援推進課 (担当：大村、大原)

住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル

電話：03-5470-1616 (ダイヤルイン)